

事 務 連 絡

平成15年11月27日
総 務 課

以下のとおり、事務打合せを行いますのでご連絡致します。

1. 日 時 平成15年11月27日（木）
14:00～
2. 場 所 委員長室
3. 議 題 (1) 平成15年版原子力安全白書の骨格について（関係各課）
(2) 耐震指針の検討について（審査指針課）

今後の耐震指針分科会の調査審議について（案）

1. 調査審議を進めていく手順

(1) 論点整理Ⅰ. の「地震動の設定のあり方」等について、地震・地震動WGにおいて見通しのつくところまで調査検討を進める。

→今後約2～3ヶ月間程度

(2) 分科会では、論点整理Ⅰ. の「安全機能の重要度分類との連携」及び論点整理Ⅱ. の「第四紀層立地・免震構造の導入の可能性」等については、上記(1)の地震・地震動WGの調査検討と平行して、適宜、調査審議を進める。

→本年12月26日の分科会からこの件についての調査・審議を行う。

(3) 上記(1)の地震・地震動WGの調査検討の目途がついた時点で、その結果を踏まえて、論点整理Ⅰ. の全体について、分科会で調査審議を進めていく。

→約6ヶ月以上の期間が必要と見込まれる。

2. 調査審議の取りまとめ方

(1) 現段階で指針の改定に取り込み得るものと、指針への取込みのためには今後まだ十分な研究や調査検討が必要なものとを整理する。なお、後者の必要性についても、指針改定時に別途の形でとりまとめて公表することが考えられる。

(2) 指針の改定に際しては、法律、政省令といった法規制の体系や学協会の指針・規格・基準等の整備の状況も十分踏まえることとする。

耐震指針検討分科会等の開催予定について（12月分）

○新知見導入等に関する意見聴取（5者会議）

日 時 12月1日（月）10:00～13:00
場 所 原子力安全委員会第1,2会議室（虎ノ門三井ビル2階）

○地震・地震動ワーキンググループ（第12回）

日 時 12月1日（月）14:00～17:00
場 所 原子力安全委員会第1,2会議室（虎ノ門三井ビル2階）

○新知見導入等に関する意見聴取（5者会議）

日 時 12月17日（水）18:00～19:00
場 所 共用第4特別会議室（中央合同庁舎第4号館4階）

○耐震指針検討分科会（第7回）

日 時 12月26日（金）10:30～12:30
場 所 原子力安全委員会第1,2会議室（虎ノ門三井ビル2階）

平成 15 年 11 月 27 日

今後の主要な論点について（案）

I. 地震時安全性の説明性の高度化

①基準地震動の設定（②、③と関係）

- ・ どのように設定するか
- ・ 何本設定するか

②耐震重要度分類（①と関係）

- ・ 安全機能の重要度分類との関連性をどのように取るか。
- ・ 地震動の設定との関係も吟味する。

③確率論的評価の導入（①と関係）

- ・ 耐震設計審査指針の中に確率論的な観点の考え方を導入することが可能かどうか吟味する。
 - 震源を特定できない地震の取扱い
 - 震源を特定できる地震の取扱い（十分な議論が必要）
- ・ 詳細設計終了時、もしくは運転開始前に、施設の安全性を確認するために確率論的安全評価（地震 PSA）を行うことを規制に取り入れる可能性があるかどうか吟味する。

II. 第四紀層立地、免震構造等の導入の検討

- ・ 現在の知見から、原子力施設に適用可能かどうか吟味する。